

転写版画（凸面転写） 凸版

□主に扱う学年・時間

1～2年 2時間

□はんがの特徴

- 表面がでこぼこした版の上を  
インクを付けたローラーを回転させ  
別の刷り紙の上に写し取る技法
- いろんなもようを組み合わせて  
おもしろい表現ができる版画
- 版画の導入で版あそびとして  
扱うとよい
- ここでは凸面を転写するので、凸版画としている



□準備する材料・用具

- ①表面がでこぼこした版 ②写しとる紙（画用紙、色画用紙、和紙など）
- ③インク練り板 ④ローラー ⑤水性版画インク ⑥水彩絵の具（ポスターカラー）

□授業のながれ

授業のながれ(子どもの活動)	教師の準備・支援
<p>1 方法1</p> <p>①インク練り板にインクを出す ・インク練り板の上にインクを出し、 ゆっくりと練る</p> <p>②ローラーにインクを付ける ・ローラー全体にインクをつける</p> <p>③おもしろいでこぼこもようを見つける</p> <p>④③の上でゆっくりローラーを転がす</p> <p>⑤④を刷り紙の上で転がして写す</p> <p>2 方法2</p> <p>①ローラーに葉っぱなどを貼る</p> <p>②ローラー全体にインクをつける</p> <p>③②を刷り紙の上で転がして写す</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の発見が大切</li> <li>・いろんな方法があるので、教師がやってみて興味をもたせよう</li> <li>・出来るだけ凹凸のはっきりしたものを版にする</li> </ul> <div style="text-align: center;"> </div> <p>! 刷り上がったら、切って別の紙に貼ってもおもしろい ネクタイ ハンカチ しおり 箸のふくろ</p>